
▶ FINANCIAL SECTION 2014

三菱重工グループ統合レポート
別冊 財務セクション 2014年3月期 (2013年度)

2013年度の経営成績の分析

当社グループの2013年度の売上高は、すべてのセグメントで増加し、2012年度を5,317億5百万円(+18.9%)上回る3兆3,495億98百万円となりました。

営業利益は、交通・輸送セグメントが悪化したものの、他のセグメントで採算が改善したことなどにより、2012年度を425億97百万円(+26.1%)上回る2,061億18百万円となりました。

営業外損益は、2012年度に比べ支払利息が減少したものの、為替差損益や固定資産除却損が悪化したことなどにより、2012年度から84億67百万円悪化し、229億59百万円の費用(純額)となりました。

以上により、経常利益は、2012年度を341億30百万円(+22.9%)上回る1,831億59百万円となりました。

また、持分変動利益や投資有価証券売却益等を特別利益に1,602億6百万円計上する一方、客船事業関連損失引当金繰入額や事業構造改善費用等を特別損失に1,289億44百万円計上した結果、税金等調整前当期純利益は、2012年度を589億73百万円(+37.9%)上回る2,144億21百万円となり、当期純利益は、2012年度を630億98百万円(+64.8%)上回る1,604億28百万円となりました。

経営成績に重要な影響を与える要因について

当社グループの経営に影響を与える大きな要因としては、外的要因である市場動向、為替動向、資材費動向、内的要因である海外事業における個々の契約、事故・災害、ものづくり力低下等があります。

市場動向

主要各国における金融緩和・景気対策や、我が国における経済財政政策の効果により、回復の動きが進むと期待されます。一方で、世界市場の開放は今度ともその進展の度を増し、熾烈なグローバル競争が今後も継続すると予想されることから、当社グループを取り巻く経営環境は未だ厳しい状況で推移するものと認識しています。こうした中、当社グループは、グローバル市場におけるリスクへの抵抗力を高め、名実ともに存在感のある企業グループとして勝ち残り、成長していくため、事業規模の拡大と利益増大による財務基盤の強化を図るとともに、企業統治・業務執行体制を高度化していきます。

為替動向

当社グループの輸出・海外事業の取引が主に外貨建てで行われていることから、事業競争力や経営成績に与える影響が大きく、為替変動リスクを最小限に抑える必要があります。このため、海外調達や海外生産を拡大し外貨建て債務を増加させることで外貨建て債権に係る為替リスクの低減を図るとともに、円建て契約の推進やタイムリーな為替予約の実施等によるリスクヘッジにも取り組んでいきます。

資材費動向

鋼材、非鉄金属、原油等の価格上昇への対応、設計の標準化、部品の共有化、標準品の採用推進、包括契約・海外生産の拡大等に取り組むほか、資材取引先との関係を強化し、従来以上に密接な情報交換を行い、さらなるコスト削減努力を行っていきます。

海外事業における個々の契約

現地調達資材の品質不良・納期遅延、現地労働者の技量不足や労働慣習の特異性に加え、契約条件の片務性等のリスクがあります。これらのリスクを回避・低減するため、契約の締結前に、事業部門だけでなくコーポレート部門も関与し、現地で調達・労働契約等を締結する際の留意事項を確認するとともに、顧客との契約条件については徹底した事前検証を行い、片務的条件の排除を図っていきます。

事故・災害

現場作業に携わる作業員の意識改革など継続的な現場管理活動により、経営に重大な影響を与えるような事故・災害の事前抑制に努めていきます。

ものづくり力低下

特に世代交代にともなう技術・技能の伝承問題等が懸念されますが、生産プロセス革新に向けた合理化投資やものづくり技術等への研究開発投資を集中的に行うとともに、人材の強化・育成に取り組むことで、ものづくり基盤の維持・強化を図っていきます。

資本の財源および資金の流動性についての分析

キャッシュ・フロー計算書に係る分析

2013年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、2,962億16百万円の資金の増加となりました。事業規模の拡大にともない売上債権やたな卸資産など運転資金負担が増加した一方で、税金等調整前当期純利益が増加したことなどにより、2012年度に比べ78億40百万円増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,515億55百万円の資金の減少となりました。連結範囲の変更をともなう子会社株式の取得や事業規模拡大による固定資産の取得による支出が増加したことなどにより、2012年度に比べ748億18百万円支出が増加しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,366億69百万円の資金の減少となりました。長期借入金の返済や配当金の支払による支出が増加した一方で、社債の発行による収入が増加したことなどにより、2012年度に比べ175億45百万円支出が減少しました。

資金需要の主な内容

当社グループの資金需要は、営業活動については、生産活動に必要な運転資金（材料・外注費および人件費等）、受注獲得のための引合費用等の販売費、製品競争力強化・ものづくり力強化に資するための研究開発費が主な内容です。投資活動については、事業伸長・生産性向上を目的とした設備投資および事業遂行に関連した投資有価証券の取得が主な内容です。

今後、成長分野に対しては必要な投資有価証券の取得や設備投資、研究開発投資等を継続していく予定です。全体的には、将来見込まれる成長分野での資金需要も見据え、最新の市場環境や受注動向も勘案し、資産の圧縮および投資案件の選別を行っていく予定です。

有利子負債の内訳および使途

2014年3月31日現在の有利子負債の内訳は下記のとおりです。

	(単位:百万円)		
	合計	償還 1年以内	償還 1年超
短期借入金	¥166,296	¥166,296	¥ —
長期借入金	546,192	186,245	359,946
社債	245,000	70,000	175,000
合計	¥957,489	¥422,542	¥534,946

当社グループは比較的工期の長い工事案件が多く、生産設備も大型機械設備を多く所有していることもあり、一定水準の安定的な運転資金および設備資金を確保しておく必要があります。一方で、引き続き資産圧縮に努め、期限の到来した借入金を返済してきた結果、2013年度末の有利子負債の構成は、償還期限が1年以内のものが4,225億42百万円、償還期限が1年を超えるものが5,349億46百万円となり、合計で9,574億89百万円となりました。

これらの有利子負債は事業活動に必要な運転資金、投資資金に使用しており、資金需要が見込まれるエネルギー・環境、交通・輸送等の伸長分野を中心に使用していく予定です。

財務政策

当社グループは、運転資金、投資資金についてはまず営業キャッシュ・フローで獲得した資金を投入し、不足分について有利子負債の調達を実施しています。

長期借入金、社債等の長期資金の調達については、事業計画に基づく資金需要、金利動向等の調達環境、既存借入金の償還時期等を考慮の上、調達規模、調達手段を適宜判断して実施していくこととしています。

一方で、有利子負債を圧縮するため、キャッシュマネジメントシステムにより当社グループ内での余剰資金の有効活用を図っており、また、売上債権、たな卸資産の圧縮や固定資産の稼働率向上等を通じて資産効率の改善にも取り組んでいます。

自己株式については、財政状態、株価、業績見通し等の状況に応じて、機動的に取得を検討することとしています。

連結貸借対照表	(単位:百万円)		(単位:百万円)	
	2013	2014	2013	2014
	2013年3月31日	2014年3月31日	2013年3月31日	2014年3月31日
資産の部				
流動資産				
現金及び預金	328,365	381,056	663,451	801,445
受取手形及び売掛金	931,469	1,188,928	154,014	166,296
有価証券	2	29	150,171	186,245
商品及び製品	139,157	161,401	50,000	70,000
仕掛品	746,640	846,201	8,723	64,487
原材料及び貯蔵品	124,038	143,298	22,135	18,314
繰延税金資産	138,934	177,253	35,405	62,523
その他	222,550	290,707	—	64,126
貸倒引当金	△6,333	△8,015	61	—
流動資産合計	2,624,824	3,180,861	1,693,822	2,285,278
固定資産				
有形固定資産				
建物及び構築物(純額)	339,262	373,000	200,000	175,000
機械装置及び運搬具(純額)	225,547	262,123	477,053	359,946
工具、器具及び備品(純額)	41,877	43,502	9,922	25,377
土地	138,382	176,418	10,865	10,459
リース資産(純額)	4,599	4,843	51,904	—
建設仮勘定	43,263	70,609	—	189,937
有形固定資産合計	792,932	930,498	61,324	65,812
無形固定資産				
のれん	4,278	116,175	811,070	826,533
その他	24,937	54,925	2,504,893	3,111,812
無形固定資産合計	29,216	171,100		
投資その他の資産				
投資有価証券	297,625	402,827		
長期貸付金	6,863	3,212		
退職給付に係る資産	—	80,468		
繰延税金資産	10,087	41,091		
その他	182,459	85,056		
貸倒引当金	△8,891	△9,081		
投資その他の資産合計	488,144	603,575		
固定資産合計	1,310,294	1,705,174		
資産合計	3,935,119	4,886,035		
負債の部				
流動負債				
支払手形及び買掛金			663,451	801,445
短期借入金			154,014	166,296
1年内返済予定の長期借入金			150,171	186,245
1年内償還予定の社債			50,000	70,000
未払法人税等			8,723	64,487
製品保証引当金			22,135	18,314
受注工事損失引当金			35,405	62,523
客船事業関連損失引当金			—	64,126
係争関連損失引当金			61	—
前受金			427,390	567,470
その他			182,470	284,368
流動負債合計			1,693,822	2,285,278
固定負債				
社債			200,000	175,000
長期借入金			477,053	359,946
繰延税金負債			9,922	25,377
PCB廃棄物処理費用引当金			10,865	10,459
退職給付引当金			51,904	—
退職給付に係る負債			—	189,937
その他			61,324	65,812
固定負債合計			811,070	826,533
負債合計			2,504,893	3,111,812
純資産の部				
株主資本				
資本金			265,608	265,608
資本剰余金			203,956	203,978
利益剰余金			901,397	1,031,371
自己株式			△5,394	△5,385
株主資本合計			1,365,568	1,495,573
その他の包括利益累計額				
その他有価証券評価差額金			30,979	43,188
繰延ヘッジ損益			142	△1,001
為替換算調整勘定			△18,040	34,658
退職給付に係る調整累計額			—	△29,019
その他の包括利益累計額合計			13,081	47,825
新株予約権			2,243	2,635
少数株主持分			49,332	228,188
純資産合計			1,430,225	1,774,223
負債純資産合計			3,935,119	4,886,035

連結財務諸表の注記事項については、平成25年度有価証券報告書をご参照ください。

<http://www.mhi.co.jp/finance/library/financial/2013.html>

(単位:百万円)

連結損益計算書

	(単位:百万円)	
	2013 自2012年4月1日 至2013年3月31日	2014 自2013年4月1日 至2014年3月31日
売上高	2,817,893	3,349,598
売上原価	2,297,072	2,695,898
売上総利益	520,821	653,700
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	323	116
役員報酬及び給料手当	132,482	163,294
研究開発費	56,537	64,622
引合費用	31,831	34,804
その他	136,125	184,743
販売費及び一般管理費合計	357,300	447,581
営業利益	163,520	206,118
営業外収益		
受取利息	2,717	3,483
受取配当金	3,876	3,297
持分法による投資利益	2,625	1,492
為替差益	7,030	2,086
その他	2,623	4,827
営業外収益合計	18,874	15,186
営業外費用		
支払利息	17,256	15,629
固定資産売却損	4,397	5,999
その他	11,711	16,517
営業外費用合計	33,366	38,146
経常利益	149,028	183,159
特別利益		
持分変動利益	—	130,661
投資有価証券売却益	8,676	13,360
固定資産売却益	4,157	11,256
負ののれん発生益	—	4,928
特別利益合計	12,833	160,206
特別損失		
客船事業関連損失引当金繰入額	—	64,126
事業構造改善費用	6,414	57,907
減損損失	—	6,910
特別損失合計	6,414	128,944
税金等調整前当期純利益	155,448	214,421
法人税、住民税及び事業税	26,059	81,137
法人税等調整額	33,080	△31,694
法人税等合計	59,139	49,442
少数株主損益調整前当期純利益	96,308	164,978
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,021	4,550
当期純利益	97,330	160,428

(単位:百万円)

連結包括利益計算書

	(単位:百万円)	
	2013 自2012年4月1日 至2013年3月31日	2014 自2013年4月1日 至2014年3月31日
少数株主損益調整前当期純利益	96,308	164,978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,631	11,368
繰延ヘッジ損益	236	△829
為替換算調整勘定	25,638	51,688
持分法適用会社に対する持分相当額	10,547	9,026
持分変動差額	1,725	4
その他の包括利益合計	47,780	71,258
包括利益	144,088	236,237
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	143,653	224,197
少数株主に係る包括利益	435	12,040

(単位:百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位:百万円)	
	2013 自2012年4月1日 至2013年3月31日	2014 自2013年4月1日 至2014年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	155,448	214,421
減価償却費	118,557	134,970
減損損失	—	6,910
のれん償却額	935	5,792
負ののれん発生益	—	△4,928
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,687	△51,904
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	57,022
受取利息及び受取配当金	△6,594	△6,780
支払利息	17,256	15,629
持分法による投資損益(△は益)	△2,625	△1,492
持分変動損益(△は益)	—	△130,661
投資有価証券売却損益(△は益)	△8,676	△13,360
固定資産売却損益(△は益)	△4,157	△11,256
固定資産除却損	4,397	5,999
事業構造改善費用	6,414	57,907
客船事業関連損失引当金繰入額	—	64,126
売上債権の増減額(△は増加)	60,932	△73,900
たな卸資産及び前渡金の増減額(△は増加)	32,827	△15,599
その他の資産の増減額(△は増加)	8,194	△6,590
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,938	31,303
前受金の増減額(△は減少)	23,986	42,685
その他の負債の増減額(△は減少)	△44,128	△22,820
その他	888	27,333
小計	356,406	324,807
利息及び配当金の受取額	7,962	7,854
利息の支払額	△17,507	△16,103
法人税等の支払額	△58,485	△20,342
営業活動によるキャッシュ・フロー	288,375	296,216
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△372	53
有形及び無形固定資産の取得による支出	△115,701	△158,198
有形及び無形固定資産の売却による収入	8,814	19,345
投資有価証券の取得による支出	△4,307	△27,630
投資有価証券の売却及び償還による収入	44,563	19,623
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△50,319
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	3,398
子会社株式の売却による収入	—	29,700
貸付けによる支出	△3,338	△12,886
貸付金の回収による収入	1,096	26,607
その他	△7,494	△1,249
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,737	△151,555
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少)	△1,695	△7,251
長期借入れによる収入	72,652	59,694
長期借入金の返済による支出	△132,092	△153,072
社債の発行による収入	—	45,000
社債の償還による支出	△69,900	△50,000
少数株主からの払込みによる収入	372	3,431
配当金の支払額	△20,061	△30,107
少数株主への配当金の支払額	△954	△1,682
その他	△2,535	△2,681
財務活動によるキャッシュ・フロー	△154,215	△136,669
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,397	△11,450
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	64,820	△3,459
現金及び現金同等物の期首残高	254,605	319,426
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	27,957
吸収分割に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	26,787
現金及び現金同等物の期末残高	319,426	370,710

連結株主資本等変動書

(単位:百万円)

2013(自2012年4月1日至2013年3月31日)	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	265,608	203,942	822,473	△5,418	1,286,606
当期変動額					
剰余金の配当			△20,131		△20,131
当期純利益			97,330		97,330
連結範囲の変動					
持分変動差額			1,725		1,725
自己株式の取得				△11	△11
自己株式の処分		13		35	49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	13	78,924	23	78,962
当期末残高	265,608	203,956	901,397	△5,394	1,365,568

(単位:百万円)

2013(自2012年4月1日至2013年3月31日)	その他の包括利益累計額							
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
当期首残高	22,082	12	△53,611	—	△31,517	1,868	49,409	1,306,366
当期変動額								
剰余金の配当								△20,131
当期純利益								97,330
連結範囲の変動								
持分変動差額								1,725
自己株式の取得								△11
自己株式の処分								49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	8,897	129	35,570	—	44,598	375	△76	44,897
当期変動額合計	8,897	129	35,570	—	44,598	375	△76	123,859
当期末残高	30,979	142	△18,040	—	13,081	2,243	49,332	1,430,225

(単位:百万円)

2014(自2013年4月1日至2014年3月31日)	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	265,608	203,956	901,397	△5,394	1,365,568
当期変動額					
剰余金の配当			△30,198		△30,198
当期純利益			160,428		160,428
連結範囲の変動			△260		△260
持分変動差額			4		4
自己株式の取得				△42	△42
自己株式の処分		22		51	73
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	22	129,974	8	130,005
当期末残高	265,608	203,978	1,031,371	△5,385	1,495,573

(単位:百万円)

2014(自2013年4月1日至2014年3月31日)	その他の包括利益累計額							
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
当期首残高	30,979	142	△18,040	—	13,081	2,243	49,332	1,430,225
当期変動額								
剰余金の配当								△30,198
当期純利益								160,428
連結範囲の変動								△260
持分変動差額								4
自己株式の取得								△42
自己株式の処分								73
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	12,208	△1,143	52,699	△29,019	34,744	391	178,856	213,992
当期変動額合計	12,208	△1,143	52,699	△29,019	34,744	391	178,856	343,997
当期末残高	43,188	△1,001	34,658	△29,019	47,825	2,635	228,188	1,774,223



この星に、たしかな未来を